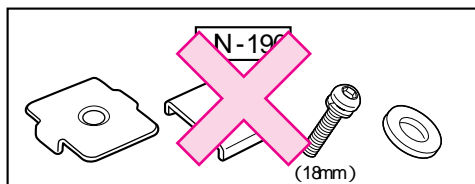
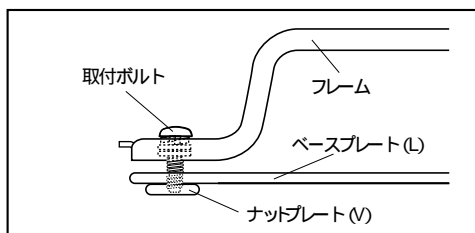
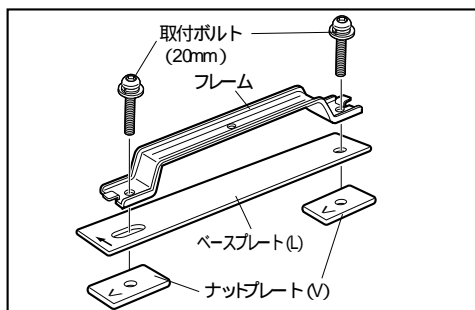
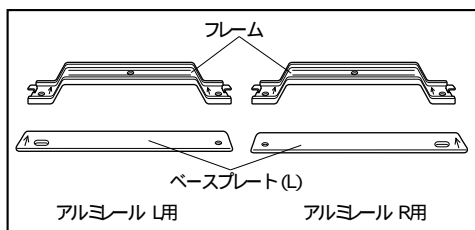
車種別取付方法

メーカー名	ベンツ	積載条件
車種名	Vクラス	【RV-INNOシステムキャリアを取付けた場合】 ●最大積載量(積載物+アタッチメントの重量)は50kgです。 ●サイクルを積載する場合は3台まで積載可能です。 【INNOキャリアは取付けできません】 ●ルーフの左右幅が広すぎるため、脱落のおそれがあります。
タイプ		
年式	'98.6～	

取付準備

●本品の取付けは、以下に示す取付準備が必要です。

参考

N-190付属のベースプレート、ナットプレート、取付ボルト、ワッシャは不要です。

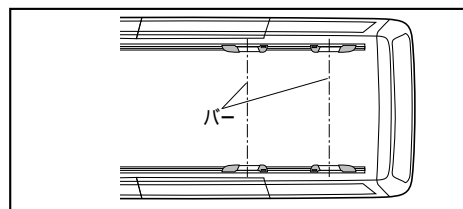
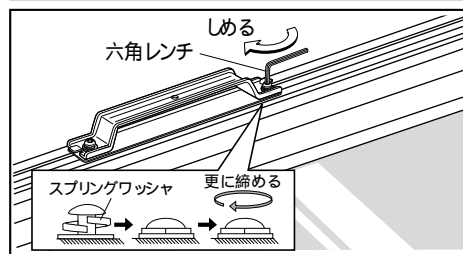
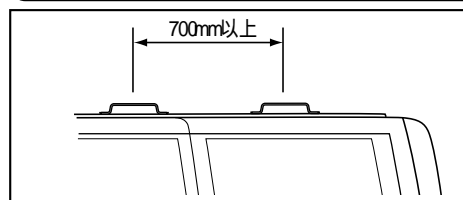
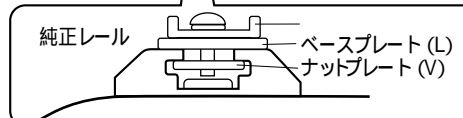
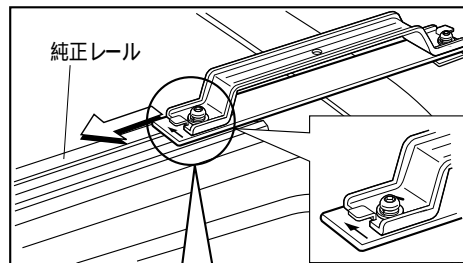
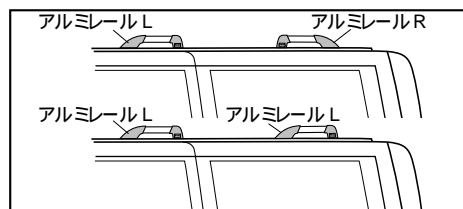
フレームにナットプレート(V)、ベースプレート(L)を組む

1 レール溝をきれいにする。

2 フレームの矢印とベースプレート(L)の矢印の向きを同じにして、ベースプレート(L)の矢印が矢印の向きに対して右側(アルミレールR用)、左側(アルミレールL用)になる組合せを2組ずつ用意する。

3 ベースプレート(L)をフレームとナットプレート(V)ではさみ取付ボルトで組む。アルミレールR用、アルミレールL用各2組ずつ組む。

4 取付ボルトの先端がナットプレート(V)よりはみ出さないように調整する。

取付方法

●本品の取付けは、以下に示す取付作業の順に行います。

注意

フレームの取付けは、バーが車の前後に対して垂直になるように取付けてください。

参考

キャリアの前後取付位置は、アタッチメントにより変更してください。リアゲートやスポイラーに積載物があたる場合があります。

フレームの取付

1 アルミレールの取付パターンを決めます。アルミレールは、アルミレールLと、アルミレールRの2種類あり、車両への取付は2パターンあります。

2 1で決めたアルミレールLと、アルミレールRの位置に合わせて、(取付準備)で組立てたアルミレールL用、アルミレールR用の組合せのフレームの矢印がクルマの内側になるように、ナットプレート(V)を純正レールの後端から入れる。

3 4本のフレームを、前後左右あわせるように移動する。前後間隔は、フレームセンター間が700mm以上になるようにする。

参考

正しく取付けないとキャリア取付時に再度調整が必要になります。

4 取付ボルト8本を、スプリングワッシャがつぶれるまで締め付ける。

N190取扱説明書の (アルミレール取付へ)